

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和6年度)

(宛先)岡崎市長

令和7年4月7日

団体名 岡崎市ボランティア連絡協議会

代表者 鈴木 壽美

構成員 11人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

ボランティア活動を推進する者が、助け合い活動の輪を広げ、福祉のまちづくりをめざして情報交換と連絡調整を図ることを目的とする

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。

なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
令和6年 5月23日(木)	岡崎市社会 福祉センター	市民 (講座参加者)	3人	サロン活動「マロマゴバも体もリラックス」 アロマのハンドマッサージを体験しながら 気軽に話し合え、よいコミュニケーションを とることができた。
令和6年 6月9日(日)	伊佐集楽 岡崎貴賓館	市民 (ファッション・ 講演会参加者)	244人	40周年記念事業 福祉ファッションショーは多くの市民の目に 出逢い、ボランティアとして参加してもらった。 講演会では気象予報士の他に、自然災害に備えること が大切だと話された。
令和6年 9月28日(土)	岡崎市社会 福祉センター	市民 (講座参加者)	4人	サロン活動「ボッチャ大会」 誰しも参加できる競技で、交流を はかした。
令和6年 10月8日(火)	岡崎市社会 福祉センター	市民 (講座参加者)	3人	サロン活動「健康は心から」 食生活改善協議会の方に講師をしていただき 口周りを鍛え、食の大切さを学んだ。

活動日	場所	公益を受けたものは?	受益者 (会員以外) 人数	活動内容
令和6年 11月30日(土)	高齢者センター 岡崎	市民 (参加者・センター 利用者)	14人	「交流会」 登録団体による民謡・剣詩舞・詩吟 など、市民の方や高齢者センター利用の方にも 見ていただき交流することができた。
令和6年 12月14日(土)	岡崎市社会 福祉センター	市民 (講座参加者)	3人	「脳トレ!」が楽しくおしゃべり講座を開催 脳トレと指を使い、会話がはずみながら よいコミュニケーションの場となった。
令和7年 1月19日(日)	岡崎市社会 福祉センター	市民 (講座参加者)	2人	サロン「コーヒーの香りと味を堪能しよう」 珈琲を堪能し、会の方に教わってもらいながら コーヒーの入れ方を学んだ。
令和7年 2月11日(火)	岡崎市社会 福祉センター	市民 (講座参加者)	7人	サロン「ストレッチで体スッキリ」 無理なく続けられるストレッチを学び 7連発の意識を高められた。
令和7年 3月15日(土)	岡崎市社会 福祉センター	市民 (講座参加者)	2人	サロン「新生活に備えて」に備え、防災グッズ 100均で買えるグッズの紹介や、災害時の トイレの使用方法などを学びおしゃべりとなった。

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

コロナ活動では、多種多様な内容で防災の啓蒙や、健康促進を図るなど 情報、知識を得る機会をもつた。
また、40周年記念事業での 福寿フェアショーでは、障がいのある方と一緒に作り上げ達成感を得たことができた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

それぞれの得意分野で、知識や技術などを提供する事ができた。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。